

全日本年金者組合  
神奈川県本部

〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: info@nenkinkanagawa.com

4月30日現勢 組合員 9,836人  
機関紙 5,862部  
2022年緊急署名 2,323筆



# 春の「仲間づくり」月間

1~3月で 海老名 1~3月6人加入  
102人加入 神奈川 花見で2人

コロナ感染率が高止まりする中、各支部のサークル活動が再開されています。支部拡大目標も、5%を基準にして次々と本部に報告があります。(報告の一部を掲載)

## 声かけてみるものですネ

海老名支部 目標6人、1~3月まで6人加入。4~6月までに6人の加入を目指します。

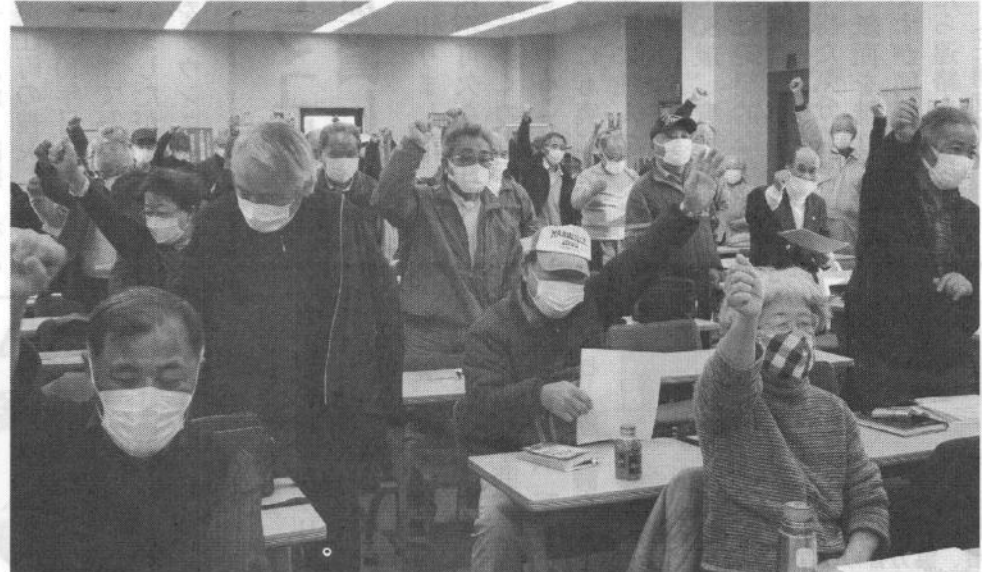
神奈川支部 目標7人、4月花見で2人加入、声をかけてみるものですネ。

横須賀支部 目標14人、20日に共済学習会を

宮前支部 目標5人、三大署名の推進、中央機関紙、共済加入の推進。

相模原北支部 目標4人、役員会議で支給日宣言。

港南支部 目標15人、三大署名を取り組み



心ひらいて、悔いのないたたかいをしよう  
神奈川県年金裁判勝利をめざす総決起集会

2013年から15年にかけて政府が年金を2・5%減額したことに対して不服審査を請求、その後全国5297人の年金受給者が政府を相手に起こした「年金引下げ違憲訴訟裁判」は39地裁で争われ、現在高裁へ進み判決が出始めています。



「裁判所外の活動が重要」と訴える金井団長

4月1日、横浜市内で「神奈川県年金裁判勝利をめざす総決起集会」が来賓を含め86人の参加で行なわれました。村田泰子執行委員長は「不服審査請求から7年が経ち、各支部より255人の原告団が誕生しました。口頭陳述は12回、24人の方が陳述

し、7月27日に判決を迎えることになりました。最後まで心を一つにして悔いのない戦いをしよう」とあいさつ。金井四朗原告団長は「積立方式である年金が減らされることはおかしいと戦ってきた。各支部でも裁判所へのハガキ要請、署名行動年金者組合を大きくすること、若い人に年金の内容を知らせる活動を広げていこう」と呼びかけました。

高橋由美弁護士事務局長の神奈川県の特徴・今後の課題では、神奈川の裁判は、年金の財政方式を歴史に遡って積立金であったものが説明もなく賦課方式になったことは、違憲であることを裁判で立証してきましたが、国側は、一切答えてきていないとの経過報告がありました。今後、

## 個人賠償責任 保険の募集

日常生活の事故、他人の物を壊した。自転車で走行中に怪我をさせたなど組合員・家族が法律上の損害賠償を負った場合、補償するのが「個人賠償責任保険」です。

申込期間=5/1(日)~6/30(木)  
保険料=1,420円  
補償期間=10/1~2023/6/30の半年間  
支払方法=銀行引き落とし

申し込み:各支部に申込書があります。支部共済担当、県本部(徳田)まで、お問合わせをお願いします。



## 医療費2倍化困ります

支給日宣言署名行動 あなたも署名に協力を!

年金者組合は年金支給日の4月15日、「一年の高齢者の医療費2倍化反対の宣伝行動を実施しました。当日は、台風の接近もあり多くの支部が中止、延期などありましたが実施した支部からは、署名もチラシも配布することが出来たと報告がありました。

神奈川支部は東神奈川駅の歩道橋で宣伝を行いました。「乳がんを思い、医療費が大変だった、2割になるといくらかかるか心配」と署名してくれました。



←4/11 伊勢佐木町宣伝 神奈川県社会保険推進協議会と共同



4/15 → 東神奈川駅宣伝 台風で大変でした

ハンドマイクにした鈴木あや子さんは、楽しそうに署名の呼びかけを行いました。75歳・2倍化の署名が11筆寄せられました。

年金相談会 6月14日(火) 午後1時~4時、県本部事務所 事前に電話いただければ幸いです。

### 3年ぶり大盛況！(座間支部)

## 医療生協手づくり文化展

3月24日から3日間開催された文化展は「医療生協座間支部」が主催し、いくつかの

団体、個人が一緒に発表する文化展で、延べ300人の来場者があり大盛況でした。年金者組合コーナーには、支部案内、署名用紙を置き30筆の署名を集めました。作品としては川柳サークルの5人が作品を展示しました。

又、元支部長の佐藤一さんが、故郷、福島浪江町の被災した様子を「10年目の福島」のテーマで写真展示していましたが、その様子をタウンニュース「人



左から、佐藤、広田、山口

物風土記」に紹介されました。

佐藤さんは、震災以降何度も福島に足を運び、変化を写真に収めてきました。「美しい故郷の風景が、今は無残な姿になって

限り、撮り続け知らせ

第20回 輝こう展 出展者52件 入場者345人

## 栽培容易なヤマユリ 作りに力を貸して！

ヤマユリの栽培化に永年と取り組んでいます。最近、私の住んでいる三浦市と真鶴町が、ヤマユリの遺伝的多様性が最も高い地域であること

宮川 勝

080(5191) 5950



出展者、協力者のみなさん



年金相談する参加者

コロナ禍のなか、大倉山記念館ギャラリーで4月12日から18日まで開催された第20回輝こう展、今年は52件の出展(延べ89人)があり、絵画、手芸、絵手紙、ちぎり絵、写真、書、切り絵、詩など力

作で埋められました。当日は、年金相談も開催し多くの人に関心を持たれました。入場者は、コロナ状況と雨天と寒い日以外に高齢者泣かせの坂道が影響して、7日間で345人でした。この中には出展者の組合員が120人以上が来場しました。



「座間支部 田中文字」と語っていました。

に高い評価が寄せられました。また、ウクライナの惨劇写真、支援募金には大勢の人から「恐ろしい」「不条理極まる」「暗くなる」という戦争批判と支援金は「よい活動だ」と声がか寄せられました。募金は3万6176円寄せられ、国連高等弁務官宛に送金しました。

(港北支部 梅村忠三)

平和行進に参加しよう (5/7~5/19) あなたの街から「ウクライナに平和を」の声を広げましょう

## 納骨式を 開催



4月21日南葉山霊園の墓前で2022年春(第21回)納骨式がコロナ禍のため規模を縮小し、納骨する遺族とその関係者50人程の参加で行われました。今回、10体を納骨し、累計では270体が納められたことになりました。

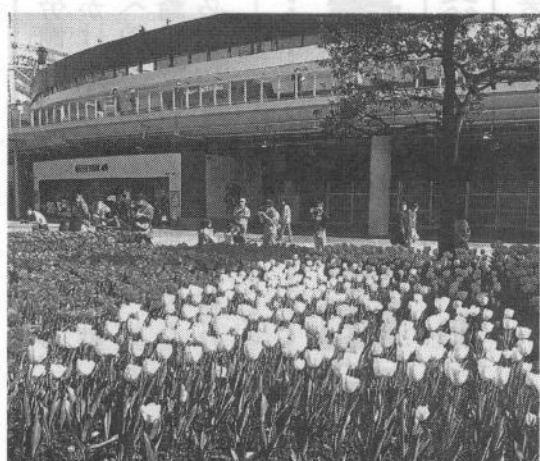
(井本恭代)

短歌募集 ウクライナ、年金削減、氣に柄を心に留め、ちよつと心と探して三十一音に残しリズムを与えて眺める。短歌投稿を呼びかけます。下記担当 加藤文裕 080-6588-1050 竹田春雄 090-4914-0759 者まで連絡を。

神奈川県 年金者交芸 文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、短歌、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX・メール可。毎月22日締切。

- (俳句) 春昼や 聞たき夫の ロブさみ 暹葉支部 水品 洵子 深みどり 浜一面の 新若布
- 紅薄く さして膨らむ 花心 戸塚支部 渡部 悌子 華やかに 色帯しめて 山笑う 秦野支部 松井ヒロ子
- 夢見草 ながめ遠い日 思うけふ 保土谷支部 鈴木 早苗 (川柳)
- 晩春の 折々の花 慈しむ 愛川支部 浅香 絹枝 ワクチンの 効果信じて 居酒屋へ 横浜緑支部 菊谷 博明
- 其れ其れの春抱き居るスケッチ画 港南支部 今富 芳江 侵略はお家芸なり ロシア国 愛川支部 白井 信子
- 雛の日や友の手作りちらし寿司 港南支部 池田佳代子 プーチンの野望の犠牲 両国民 愛川支部 廣井 瑞枝
- 桜巡る 傘を杖にと 坂登る 横浜緑支部 三村 京子 値上げラッシュ 新しい資本主義でどう対処 旭支部 毛利やすひこ

## 横浜公園のチューリップ



暖かな4月9日、スタジアム横の横浜公園で開催された「横浜花と緑のSpringフェア」に行きました。12万本のチューリップが色とりどりに絨毯のようにびっしり咲いていました。ペアや家族連れの人たちが沢山、思い思いに写真を撮っていました。場所柄でしょうか、

フリーダイヤル 0120-88-5593

住まいるnet

年金者組合と建設職人の組合との提携事業

(対応メニュー) 新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

犬やウサギなどペットを連れて来た人たちも多く、子ども達は花よりペットに興味を持っていました。 鶴見支部 原口大康 ◆募集します◆ 花の写真と2000字くらいの記事を20日までに県本部まで送ってください(掲載者にはクオカードを進呈)